

第23回 神奈川県移動性(モビリティ)向上委員会

最新の取り組み状況の紹介

- 三浦縦貫道路II期北側区間
- 遠藤町交差点えん どう ちょうにおけるピンポイント渋滞対策
- 北加瀬交差点きた か せにおけるピンポイント渋滞対策

令和3年2月26日

4 最新の取り組み状況の紹介

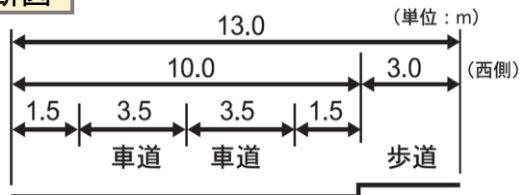
4-1 三浦縦貫道路II期北側区間(三浦縦貫道路の概要)

- 三浦縦貫道路は、三浦半島地域の交流・連携を図り、海岸沿いの国道134号の渋滞緩和や災害対応力の強化に寄与する道路。
- 平成12年にI期区間(青色)が、令和2年8月には約1.9kmのII期北側区間(赤色)が開通。
- 国道134号と市道14号が交差する初声小学校入口交差点もII期北側区間の開通に併せ、交差点改良を実施(右折レーン設置)。

II期北側区間の概要

路線名: 三浦縦貫道路(県道横須賀三崎)
 道路規格: 第3種第2級
 設計速度: 60km/h
 車線数: 2車線(暫定片側歩道)

II期北側区間標準横断面図



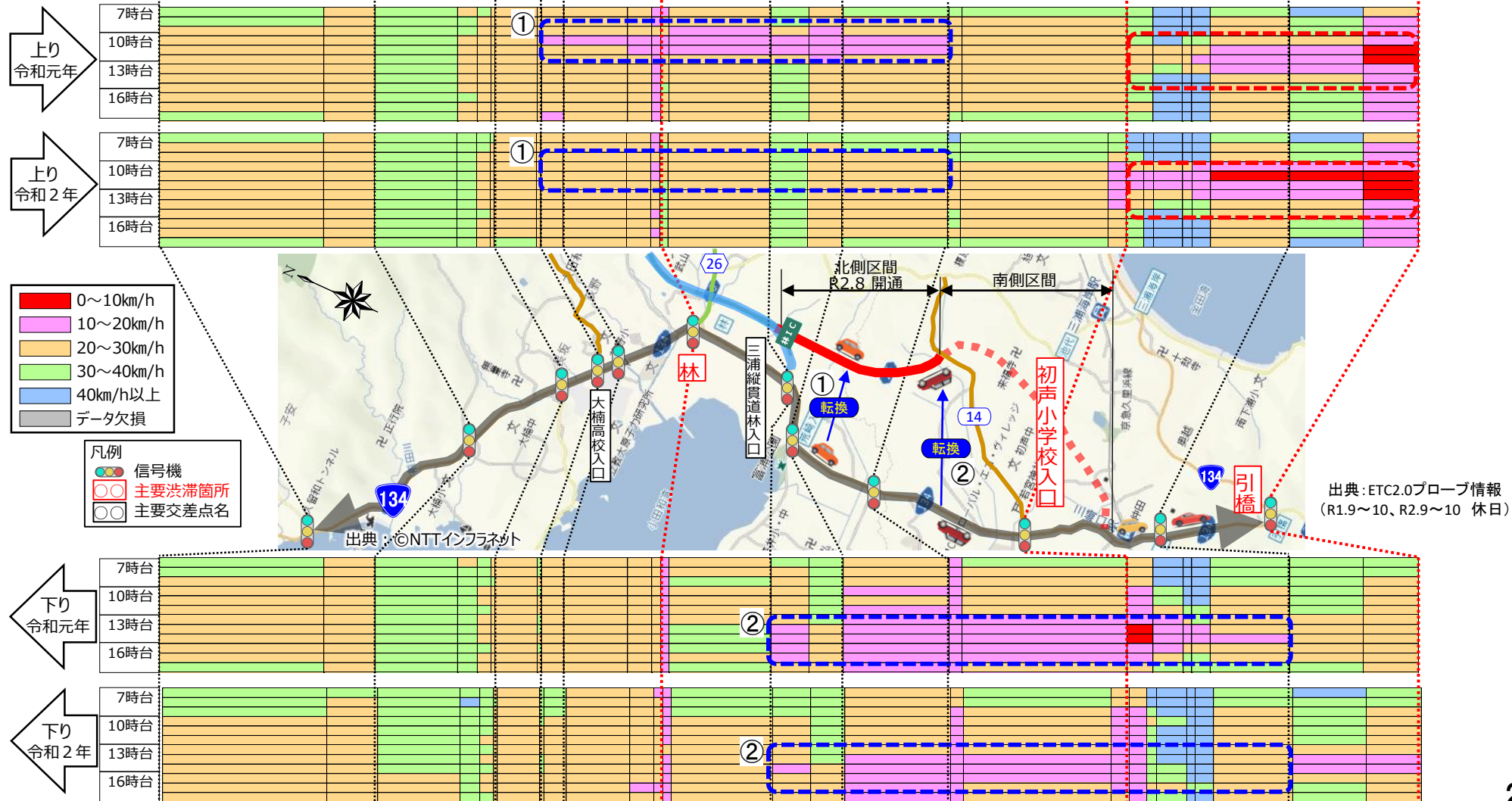
II期北側区間開通状況



4 最新の取り組み状況の紹介

4-1 三浦縦貫道路II期北側区間(開通後の国道134号線の交通状況(休日))

- 休日の午前では、上り線において、林交差点を含む区間で速度向上が図られている(①)。一方、初声小学校入口交差点から引橋交差点にかけては、速度の低下が見られる(②)。
- 休日の午後では、下り線において、初声小学校入口交差点を含む区間で速度の向上が図られている(②)。



4 最新の取り組み状況の紹介

4-2 遠藤町交差点えんどうちょうにおけるピンポイント渋滞対策

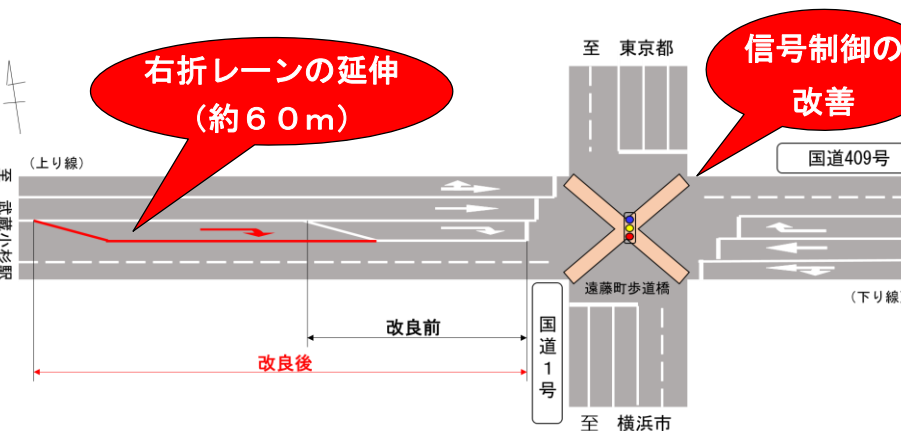
- 国道1号・409号が交差する遠藤町交差点では、右折レーンからあふれた車両が直進車等の通行を阻害。
- このため、令和2年9月に国道409号側の右折レーンを60m延伸する交差点改良と、信号制御の変更を実施。
- 最大渋滞長の減少及び最大通過時間の短縮の効果が発現。

出典：R2.12.22 川崎市報道発表資料を基に作成

位置図



事業概要



対策による効果

【国道409号上り線】

- ・最大通過時間: 3分06秒短縮
- ・最大渋滞長: 30m減少

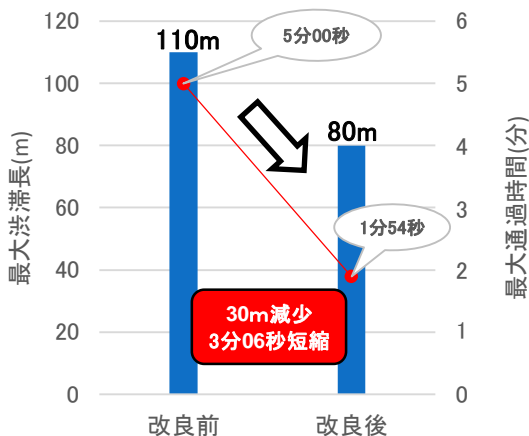
【国道409号下り線】

- ・最大通過時間: 2分28秒短縮
- ・最大渋滞長: 30m減少

(※調査日: 対策前 令和元年 11月12日 対策後 令和2年 11月17日)

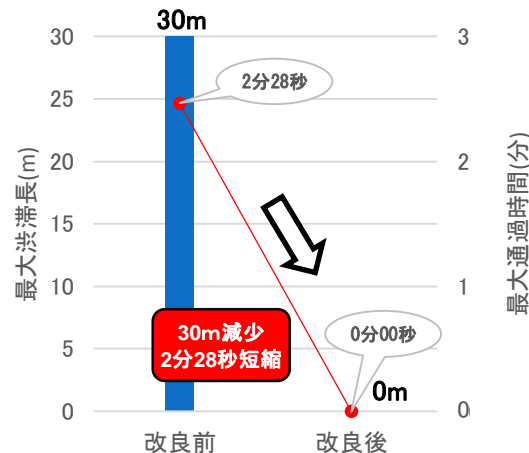
【国道409号上り線】

1日の最大渋滞長及び最大通過時間



【国道409号下り線】

1日の最大渋滞長及び最大通過時間



■ 1日の最大渋滞長 ● 1日の最大通過時間
(渋滞のピーク時間帯: 8時頃)

■ 1日の最大渋滞長 ● 1日の最大通過時間
(渋滞のピーク時間帯: 17時頃)

4 最新の取り組み状況の紹介

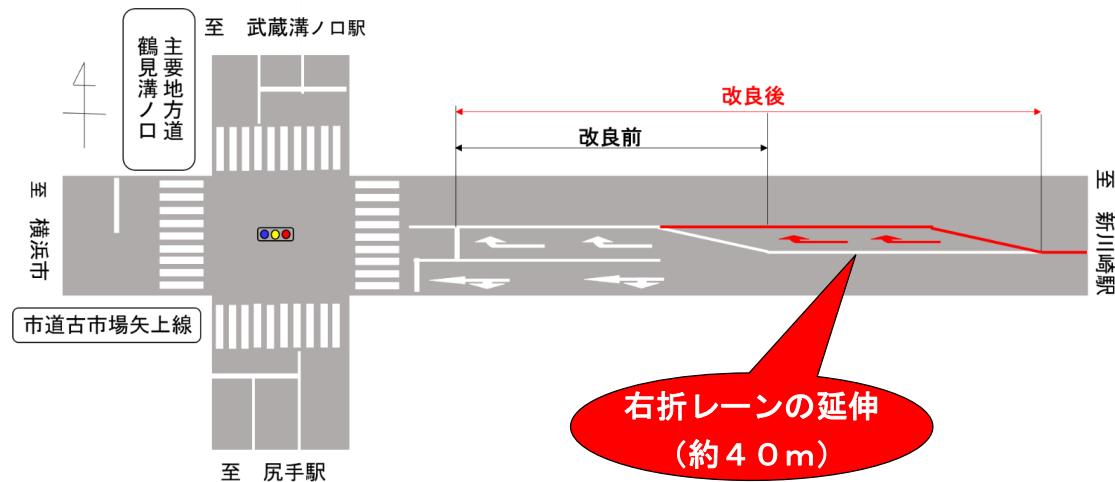
4-3 北加瀬交差点きたかせにおけるピンポイント渋滞対策

- 主要地方道鶴見溝ノ口と市道古市場矢上線が交差する北加瀬交差点では、右折レーンからあふれた車両が直進車等の通行を阻害。
- このため、令和2年9月に市道古市場矢上線側の右折レーンを40m延伸する交差点改良を実施。
- 最大渋滞長の減少及び最大通過時間の短縮の効果が発現。

位置図



事業概要



対策による効果

出典：R2.12.22 川崎市報道発表資料を基に作成

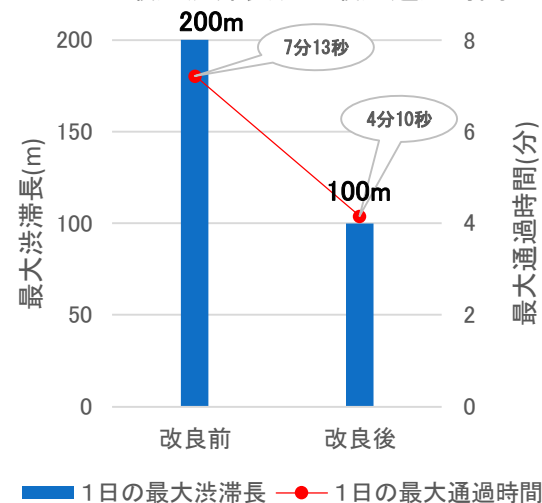
【市道古市場矢上線】

- ・最大通過時間: 3分03秒短縮
- ・最大渋滞長: 100m減少

(※調査日: 対策前 令和元年 11月 5日 対策後 令和2年 10月27日)

【市道古市場矢上線】

1日の最大渋滞長及び最大通過時間



(渋滞のピーク時間帯: 18時頃)